

化学工学技士(基礎)資格の取得を

Q1 化学工学技士（基礎）資格とは？？

化学工学に関連した“ものづくり”業務を遂行するために必要な基礎知識を習得している（技術者・研究者）

2023年までに、2,280名の「化学工学技士(基礎)」が誕生しています

Q2 受験資格は？？

特に問いません。

どなたでも受験することができます。



Q3 資格取得のメリットは？？

- 1)化学工学に関する基礎知識を習得していることをアピール可能
- 2)企業で活躍されている方も「技術者の健康診断」として活用可能

その他にも以下のような特典もございます。

- 3)化学工学技士試験の際に、**第一部試験（計算問題）を受験免除**（認定期間の8年間は第一部試験を合格扱いとなります） また、割引価格で受験可能^{※1}
- 4)化学工学技士受験までの一定期間、一部講座を**割引価格で受講可能**^{※2}
- 5)「**知的生産性を高めるチームづくり**」講座を一般価格の半額で参加可能

※1 会 員（本体15,000円+消費税1,500円→本体 8,000円+消費税 800円）
非会員（本体27,000円+消費税2,700円→本体20,000円+消費税2,000円）（2024年度時点）

※2 継続教育プログラムの「プロセス設計」講座 化工物性、蒸留計算編、塔・槽、熱交換器の設計編、
ハイドロリックの設計編、プロセス基本制御とPFDの作成編、「プラント計装制御-1」講座、
「反応器の設計」講座 の6講座では、**化学工学技士（基礎）資格保有者**を対象に、**正会員の半額**
で受講できる「**技士基礎割引**」を実施しています。（2024年度時点）

※「**技士基礎割引**」は、以下の条件を満たす方が対象です。

1. 化学工学技士(基礎)資格に関する諸手続きを完了していること。
2. 受講時点で正会員であること(事前に自らの会員情報を確認し最新情報に更新して下さい)
3. 受講日に、卒業または修了後5年以内の社会人であること。

Q4 試験問題の内容って??

化学工学に関する基礎的内容とし、計算問題及び用語説明問題。択一式の問題が主体。(一部解答を記入するものを含む)

Q5 出題範囲は??

1)単位と次元、化学工学量論 2)化学工学熱力学 3)流動
4)伝熱 5)分離 6)反応工学 7)粉体 8)プロセス制御

Q6 8分野の全てから出題されるの??

8分野からの選択です。
過去問を下記URLに掲載していますのでご参照ください。
⇒ <https://www.scej.org/qualification/shikaku-gishi-kiso.html#kakomon>



Q7 試験はいつ??

2024年9月28日(土)

Q8 試験会場は??

札幌・仙台・桐生・東京・横浜・名古屋・京都・大阪・岡山・東広島・宇部・福岡・鹿児島
他を予定

Q9 申込はいつから??

2024年7月21日～8月30日13:00厳守 化学工学会HPからお申し込みください

Q10 受験料は??

是非、チャレンジを!

	受験料[円]	
	個人会員	個人会員以外
学生	3,300円 (本体3,000円+消費税300円)	11,000円 (本体10,000円+消費税1,000円)
社会人	8,800円 (本体8,000円+消費税800円)	22,000円 (本体20,000円+消費税2,000円)



詳細はこちらを

化学工学技士(基礎)



Q11 会員になるには??

化学工学会のホームページから入会手続きをして下さい。登録から入金確認までには2～3週間程度かかることがありますので、受験前の入会はお早めに!
⇒<https://www.scej.org/inquiry/admission/individual.html>



【化学工学(基礎)について】

<https://www.scej.org/qualification/shikaku-gishi-kiso.html>

【お問い合わせ】

公益社団法人化学工学会 人材育成センター

E-mail: qualification@scej.org